

2024年3月29日

クレジットカード不正利用被害の集計結果 および数値の訂正について

一般社団法人日本クレジット協会

一般社団法人日本クレジット協会（会長 山本 豊）は、クレジットカードの不正利用の実態を明らかにするため、クレジットカード発行会社を対象としたクレジットカード不正利用被害実態調査を継続的に実施しており、このたび、2023年第4四半期（10月～12月分）の集計値をとりまとめました。

これによると、今四半期の不正利用被害額は138.6億円で前期比（2023年第3四半期（7月～9月））では0.6%の減少、不正利用被害額に占める偽造被害額は1.1億円で57.1%の増加、番号盗用被害額は128.1億円で1.9%の減少、その他不正利用被害額は9.4億円で14.6%の増加となり、不正利用被害額の前年同期比（2022年10月～12月）では8.5%の増加となりました。

なお、2023年通年の不正利用被害額は540.9億円（前年比23.9%の増加）、不正利用被害額に占める偽造被害額は3.1億円（同82.4%の増加）、番号盗用被害額は504.7億円（同22.6%の増加）、その他不正利用被害額は33.1億円（同42.1%の増加）となりました。

また、同調査について一部調査対象事業者の報告数値に誤りがあり、その結果、2023年第1四半期（1～3月）の一部の数値に訂正がありましたので、ここにお詫びのうえ訂正させていただきます。

※ 詳細は、「別紙 クレジットカード不正利用被害の発生状況」を参照してください。

◎お問い合わせは下記までお願いいたします。
一般社団法人日本クレジット協会 業務企画部
島田、竹内
〒103-0016 中央区日本橋小網町14番1号
住生日本橋小網町ビル
TEL 03-5643-0011

投稿先：東商記者クラブ・日銀記者クラブ